

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「Last one, Best one」

ラストワン、ベストワン

（最後の一年、最高の一年）

これは富中学校生徒会執行部提案の本年度のスローガンです。当面は様々な場面での挨拶をきちんとすることを軸に頑張っています。

このスローガンには、行事一つ一つが富中学校最後になるので、それぞれにベストを尽くす意味合いも含まれています。

平成二八年三月末で鏡野町内四つの中学校は閉校し、新たな鏡野中学校として四月にスタートします。昭和二二年開校から六九年、富中学校最後の年、生徒たちも、教職員も何ができ、何をするか、何をしなければならぬか、模索しています。また、長年、富小学校にあるいは地域と連携してきた様々なことを、今後どうしていくのかということも課題となっています。富の子どもたちは、純朴で素直、優しい、頼まれたことは果たそう

と頑張るなど、人として良い面がたくさんあります。しかし、幼いときから見知った少ない人数の中で育ち、学校や地域の方の支援もすっかり得られる環境で育まれた子どもたちは、自ら積極的に他者に働きかけて行動したりする姿勢に乏しく、困っていても「分からない」「困っている」「助けて」など、自己表現がなかなか出来ない引っこ込み思案な面もあります。

本年度は、富小中学校の目指す児童生徒像を『気づき、考え、行動し、振り返ることが出来る児童生徒を育てる』としました。これは、中学校統合があるからという視点だけではなく、これからの社会を生きていく上で大事な教育の不易な視点として考えたためです。新たな鏡野中学校に集う子どもたちが、先生方と共に創造し、他の地域にも誇れる学校を築く原動力になってくれることを願っています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

富中学校 黒瀬 敏彦

のびのびひろば

♪墨絵あそび 楽しい～♪

（富保育園）

大きなこいのぼりを描いたよ!!

今日は、何を描く??

富保育園では、毎月1回、富在住の島田悠紀子先生の指導のもと、墨絵遊びをしています。初めは、大きな和紙と筆に戸惑う子どももいましたが、今では、のびのびと自分の思いを紙いっぱい表現しています。自由に思いっきり描く、墨絵遊びが、子ども達はだ～い好きで、目を輝かせて楽しんでいます。毎月、季節に応じて『こいのぼり』・『雨の日の生き物』など何を描きたいか相談しながらテーマを決めています。

子ども達の素晴らしい発想に、毎回驚きます!!

大きい紙、うれしいな～♡

こいのぼりの力作です。

カエルを捕まえているところ

傘の下で雨宿り

2歳児も立派な絵描き屋さん♡

ひらめとおたまじゃくし